

事業名	令和3年度体感型留学生関係人口創出事業	
活動形態	開催場所	珠洲市
	活動人数	10名（留学生7名、日本人学生3名）
	期間	令和4年12月4日
活動概要	<p>奥能登地域において、里山里海の保全活動や活性化に取り組む者や、里山里海の資源を活かした持続可能な産業化に取り組む事業主、企業、団体、奥能登地域の住民等が一堂に会する「能登の里山里海学会」（実施場所：金沢大学能登学舎（珠洲市内））に、留学生7名、日本人学生3名を参加させた。</p> <p>本イベントでは、留学生らは里山里海に関する講演や事例発表等に出席し、地域の者や里山里海の専門家等との意見交換を行ったほか、現地で開催される体験型のワークショップにも参加することで、奥能登に対する理解を自身の体感として深めた。</p> <p>具体的には、里山里海に関する講演や事例発表等において、留学生からは「学術研究が地域の活性化にもたらしたポジティブな影響を感じた」との意見が得られた。また、体験型のワークショップでは、留学生らは「プロカメラマンに教わる「物撮り」技術」や「能登の野草でつくろう！ハーバリウム」に積極的に参加し、「ワークショップを通じて能登の魅力を感じた」との感想が聞かれるなど、能登ならではの自然・文化資源とその活用について体感を伴う理解を深めたことで、関係人口の創出につながった。</p>	